

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	大明化学工業株式会社					
代表者名	氏名	武井 淳		役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	長野県上伊那郡南箕輪村3685-2					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	16 化学工業				
主たる事業の概要	無機化学工業製品等の製造・販売					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kJ	4,982	4,832	4,723		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	11,068		10,488		
調整後排出量	t-CO <sub>2</sub>	11,068	10,735	10,488		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0		
自動車の台数	台	28		29		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	36				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.taimei-chem.co.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式 1 号  
(総括票)

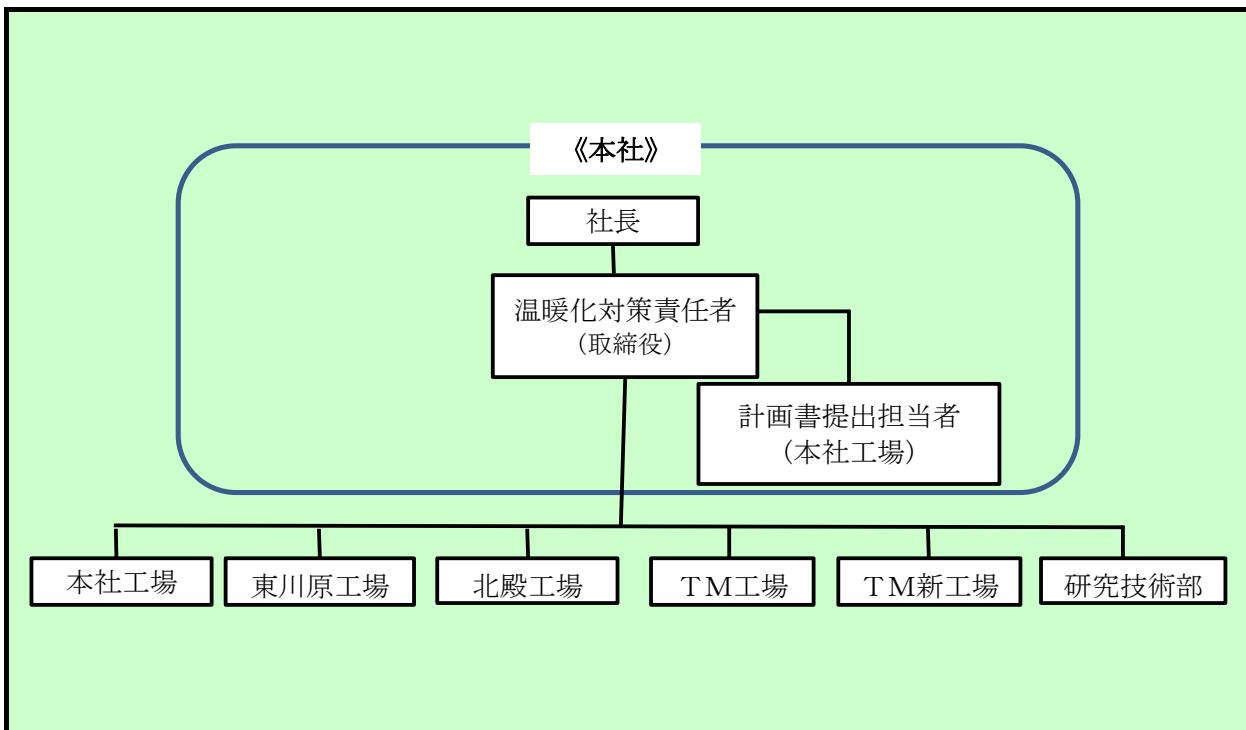
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

1. 企業の特質を活かし、地球環境と社会生活に貢献できる特異の優秀製品を開発する
2. 環境に配慮した製造インフラと従業員のスキルによって、品質・数量・納期に応える
3. 品質・環境・労働安全衛生マネジメントシステムを継続的に改善し、有効に活用する
4. SDGsに取り組み、持続可能な社会の実現に貢献する
5. 人権を尊重し、当社が約束したことや法令を順守して良識ある企業活動を行う

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度	年度	削減目標	
削減計画の概要					
イニシアチブ参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

安全衛生環境管理委員会  
開催頻度：原則 1回/月

様式1号

## 6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基 準 原 単 位		t-CO <sub>2</sub> /
目標 年 度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /
2023 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /
2024 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /
2025 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%
	削減率		%			
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	36	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I -2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量(t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	照明設備	LEDの導入	2023～2025	18	2023	1
2	エネ起	ファン・プロア	ポンプ、ファン、プロワー、コンプレッサー等に係る高効率化による削減対策	2023～2025	29		
3	エネ起	ファン・プロア	ポンプ、ファン、プロワー、コンプレッサー等に係るインバーター適正使用による削減対策	2023～2025	97	2023	28
4	エネ起	生産設備	熱媒体等の漏えいに係る保全管理	2023～2025	26	2023	14
5	エネ起	熱源設備	蒸気配管系の断熱強化	2023～2025	76	2023	47
6	エネ起	生産設備	生産工程別のエネルギー管理	2023～2025	38	2023	115
7	エネ起	工業炉	蒸気ドレンの回収利用	2023	13		
8	エネ起	工業炉	加熱工程のスケジュール管理	2023～2024	5	2023	11
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	50	0	50		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力) うち県内産	千kWh/年	0	0	0		
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年	0	0	0		
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定) うち県内産	千kWh/年	0	0	0		
J-クレジット	t-CO <sub>2</sub> /年	0	0	0		
県が認証したクレジット (森林CO <sub>2</sub> 吸収評価認証制度等)	t-CO <sub>2</sub> /年	0	0	0		
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	0	0	0		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電) うち県内産	千kWh/年	0	0	0		

様式 1 号  
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kL以上								
1,500kL以上 3,000kL未満								
1,500kL未満	7	11,068	7	10,488				
合計	7	11,068	7	10,488				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0		
CH <sub>4</sub>	0	0		
N <sub>2</sub> O	0	0		
HFC	0	0		
PFC	0	0		
SF <sub>6</sub>	0	0		
NF <sub>3</sub>	0	0		
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	1	1		
その他 (ハイブリッド等)	6	9		
合計	7	10	0	0
自動車総数	28	29		
次世代自動車導入割合	25	34.5		

様式1号  
(総括票)

14 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張では、公共交通機関の利用を第一に優先している。
自転車の利用促進	駐輪場を整備し、通勤や業務で自転車を利用しやすい環境にしている。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	来客者に公共交通(バス、JR)の利用を紹介している。 長距離移動の多い社有車は、ハイブリッド車を採用している。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	電動フォークリフトを採用している。
物流の合理化	運送会社に薬品の教育、意見交換・効率的な輸送の推進を実施。 車両の燃料削減や運転手の労働時間を短縮。

15 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細	
	実施内容	実施年度
■ SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	2020
□ TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)支持を表明している	
■ 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 エコアクション21	2012
□ グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
□ ZEB	の認証を取得している	
□ ディマンド・リスポンス(DR)	電気の需要の最適化に資する措置(上げDR・下げDR)を実施している	
■ その他	廃棄物の排出量削減、上水利用量の削減、環境整備・教育	2023

16 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

①廃棄物の排出量削減（一般廃棄物・産業廃棄物）
製品の歩留り向上による廃棄物量の削減、包装の簡易化推進、包装資材の再利用、QRコードの活用による製品添付書類の削減、副生品の有効利用、ペーパーレス化による廃棄焼却ごみの削減 廃棄物量を月毎に管理・削減呼び掛け、廃棄物原単位の管理
②水道水使用量の削減
洗浄水の節水、水道水の再利用、漏水管理、節水意識の高揚(節水の呼びかけ)
③環境に優しい薬品の提案による薬品使用量の削減
④環境整備
各事業所周辺及び周辺道路・側溝内のゴミ拾い、工場横を流れる公共河川内の清掃、天竜川水系環境ピクニックに参加
⑤教育
社内省エネ教育による省エネ意識の高揚、人材育成の実施